

1 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	神戸和広	参加 メンバー	CL:亀山、SL:小田、 吉田、方田、神戸(記)
山 域	滋賀県東部	報告日	1/15		
山 名	伊吹山	山行日	13年 12月 31日 (火) ~ 14年 1月 1日 (水)		

山行目的	雪山訓練 (年越し新年登山+チャリティ)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



12/31 晴れ
12:25 登山口発
13:00 1合目ウェア調整
14:15 3合目着 BC 設置
14:40~年越しの宴

1/1 曇り時々雪

3:00 起床 (アイゼン着)
4:40 3合目発
5:35 8合目辺り一本
6:10-7:05 伊吹山山頂
7:30 6合目 アイゼン脱
8:00 3合目着 食事
10:30 3合目発
11:20 登山口着



〈山行報告〉 今回、冬合宿後の年越しに伊吹山を亀山さんが企画し、私は久しぶりの泊り山行となった。合宿は連休前稼働最終日の定時からスタートなので私は業務都合で参加できず、そして一年間ろくにトレーニングできなかったのが丁度いい機会と思った。

年越しということで、食材はすき焼きの具材に加え、年越しそば、雑煮の餅、酒類、みかんと、あらかじめ重量が予想されたので、自分にとっては歩荷になるだろうと想像していたら、想像以上の量と重さになっていた。パッキングがへたなので、60L ザックでは入りきらないところで、70L+αのザックで何とか入ったが、20kgを超えていたと思う。自重が76kgなので、100kg近い。2合目以降のちょっとした直登にも、先頭から遅れてしまう。トレーニング不足というより、減量が必要だ。

その重量負荷にくわえて、低山で、穏やかな天候、気温10℃近い中、ヤッケ(Jacketのドイツ語)を羽織ったのは失敗だった。汗が顔から滴り、回りの景色を楽しむどころか、ひたすら足元の雪の固い所を見ていたように思う。先頭であれば失格の歩き方だ。

3合目到着後の宴については申し分なく、紅白をラジオアプリで聞きつつ、いつの間にか鍋類を片付けないうまま、コの字状に寝てしまった。V8テントに五人という贅沢な空間だからこそだった。

翌朝、ほぼ空荷でアイゼン歩行した時は、私は今年の伊吹山よりも筋力があつたのか、雪の状態が良かったのか、何とか皆に付いて行けた。1時間近く社(やしろ)の奥で風を避けていたが、雪雲で初日の出は望めず、即下山となった。



3合目のテントで残っていた食材を暖め直し、二度目の朝食を平らげ満足した私たちは天候の回復した下界に戻った。

〈リーダー所見〉 3合目の雪原にV8テントを張り、持上げた多種多量のアルコールと食材を広げ、飲みながらすき焼きがまた旨い!

2013年の様々な山行を話題に宴は盛り上がった。たまには、こんな山行もいいな~♪ 14年も多くの方たちと色んな山行を楽しみたいな。みなさん、今年もよろしくお願ひいたします^^

確認
(リーダー)
亀
14/01/14
山
作成
(報告者)
神
14/01/05
戸